

# Online lectures with Zoom

充実した講師陣によるリカレントオンライン講座。

開講日	テーマ	概要	担当者
令和5年 12月14日(木) 18時00分 19時40分	「映像コミュニケーションと映像芸術—映像を活用したプロモーションのヒント」	映像は、今のコミュニケーションでは欠くことのできない社会/生活基盤となっています。私たちの生活を振りかえれば、映像に触れない日はないでしょう。そこでは、創造/デザインされたさまざまなものの魅力が、常に伝えられています。現代のTV放送、映画、配信、CM/CF、SNS、PV、バナー広告などは、それらをあらためて映像とは意識しなくても、私たちの考え方や感性を揺さぶりつづけます。それは映像が、言語では伝えきることができない芸術的な美や趣といったものを訴えることができるからでしょう。本講座では、昭和のCMをふり返り、現代の映像と対比することで、映像コミュニケーションの原理や特徴を考察していきます。	 黒岩 俊哉 氏 九州産業大学 芸術学部 芸術表現学科 教授
令和5年 12月21日(木) 18時00分 19時40分	「アルヴァ・アアルトの住宅とインテリアエレメント」	フィンランドを代表する建築家・デザイナーであるアルヴァ・アアルト(1898~1976)は、人間重視の姿勢や自然素材の多用、柔らかい有機的な形態など、独特の作品をつくる世界的な巨匠として評価されている。また建築の設計時に、「トータルデザイン」として、家具や照明器具、テキスタイル、ときにはガラス器などまで、その環境を形成する全てのインテリアエレメントをデザインすることが多いことも特徴である。そしてそこでデザインされた家具などは、その後、アアルトらが自ら設立したアルテック社から、プロダクトデザインとして、世界中に売り出されているものも多い。本講座では、アアルトの代表的な住宅作品の紹介を軸にしながら、そこでデザインされた家具や照明器具などのインテリアエレメントを解説する。 参考文献 小泉隆「アルヴァ・アアルトのインテリア: 建築と調和する家具・プロダクトのデザイン」学芸出版社、2020年	 小泉 隆 氏 九州産業大学 建築都市工学部 住居・インテリア学科 教授
令和6年 1月11日(木) 18時00分 19時40分	「大川観光とその魅力づくり」	本講座では、地域の伝統、文化、産業である大川家具の魅力を再認識し、観光資源として活用するための方法について考えます。近年、旅のスタイルは多様化しています。自分のこだわりをとことん追求する旅、地域と旅行者が共に楽しむ旅など、変化する旅のスタイルを踏まえ、地域の資源をどのように活用、アピールしていけばよいでしょうか。具体的な事例を紹介しながら、これからの大川観光のあり方とその魅力づくりの方法について議論していきたいと思います。	 大方 優子 氏 九州産業大学 地域共創学部 観光学科 教授
令和6年 1月18日(木) 18時00分 19時40分	「ブランドは価値を蓄積する貯金箱~ World Baseball Classicsと SAMURAI JAPAN」	大谷翔平選手の活躍で優勝したWBCをみなさん覚えていらっしゃるでしょう。では、WBCとオリンピックの野球日本代表はどう違うのでしょうか? また、SAMURAI JAPANと、王JAPAN、星野JAPANの違いは何でしょうか? そして、その違いはどういう影響を野球界に与えたのでしょうか。本講座では、WBCの創設時のマーケティングに関わり、SAMURAI JAPANブランドを提案した本人から、今まで語られなかった裏話を含め、当時の状況を振り返りながら、ブランドについての基本的な理論と実践について知り、大川家具のブランドについても考えていきます。	 花内 誠 氏 九州産業大学 人間科学部 スポーツ健康科学科 教授
令和6年 1月25日(木) 18時00分 19時40分	「戦前・戦後日本の家具の歴史   デザイン・技術・流通」	本講座では、戦前・戦後日本全体の木製家具の歴史、特に量産型木製家具のデザイン・技術・流通の変遷を概観する。①大正期・昭和戦前期(1912~45年)では、木材工芸学会、型而工房、商工省工芸指導所、百貨店家具部などを概説する。また、九州大学総合研究博物館所蔵の歴史の木製家具にも言及する。②昭和戦後前期(1945~72年)では、進駐軍家具、輸出家具、ジャパニーズモダン、Gマーク、全優展などを概説する。③昭和戦後後期(1973~91年)では、東京国際家具見本市、トータルインテリアコーディネート家具、セミオーダー家具などを概説する。④平成期(1992年~)では、価格破壊、環境問題などを概説する。	 新井 竜治 氏 九州大学 総合研究博物館 専門研究員 芝浦工業大学 デザイン工学部 システム理工学部 非常勤講師